

第19回 高砂市上下水道事業審議会 議事要旨

開催日時	令和6年7月23日（火） 10時00分～12時00分
開催場所	高砂市役所 南庁舎2階会議室2
出席者 (50音順)	山口会長、渡部副会長、糸谷委員、西牟田委員、松本委員、山口委員、山本委員
欠席者	馬場委員
議 事	<ol style="list-style-type: none">1 開会2 上下水道事業管理者あいさつ3 協議事項<ol style="list-style-type: none">(1) 令和5年度決算（水道事業、工業用水道事業、下水道事業）について(2) 令和6年度の取り組みについて(3) たかさご水フェスタ2024について(4) その他4 閉会
資 料	<p>(次第書) 第19回高砂市上下水道事業審議会 会議次第 高砂市上下水道事業審議会委員名簿</p> <p>(資料1) 令和5年度決算書（案）（水道事業、工業用水道事業、下水道事業）</p> <p>(資料2) 令和6年度の取り組みについて（主要事業位置図）</p> <p>(資料3) たかさご水フェスタ2024</p>

議事の経過	
発言者	発言の要旨
事務局	<p>1 開会</p> <p><本日の資料の確認></p> <p><本日の進行について説明></p> <p><議事経過及び写真撮影の許可、市のホームページへの掲載了承願い> → 承認</p> <p><事務局紹介><出席者紹介> <傍聴希望者の確認> → なし</p>
管理者	<p>2 上下水道事業管理者あいさつ</p>
司会者	<p>3 協議事項</p> <p>それでは審議会を始めてまいりたいと思います。</p>
会長	<p>(1) 令和5年度決算（水道事業、工業用水道事業、下水道事業）について 協議事項（1）について事務局から説明をお願いいたします。</p>
上下水道部	<p><令和5年度決算（水道事業、工業用水道事業、下水道事業）について説明></p>
会長	<p>何かご意見、ご質問はございませんか。</p>
会長	<p>値上げをした水道料金については、値上げの時期が少し遅くなったけれども、効果は出ているというか、何とか黒字で保っているというところですか。</p>
上下水道部	<p>水道料金の値上げの件ですけれども、当初は経営戦略上で5年度当初から水道料金の値上げを予定しておりましたが、令和5年10月から値上げを行い、使用者には令和5年12月から値上がりした料金を年間でいえば1/3の4か月分いただいているという状況です。</p>
会長	<p>工業用水道については特別負担金の問題を解決いただいたが、次の協定までに新しい会計制度について検討していただきたい。</p>
上下水道部	<p>受水企業2社と今後協議を行い、検討を進めていきたい。</p>
会長	<p>下水道事業については今のところ堅調に推移しているというところと考えています。</p>
上下水道部	<p>今後も計画的に下水道事業の運営を行っていきたいと思います。</p>
会長	<p>その他、よろしいでしょうか。</p>

	<p>いろいろ取り組みも大変だと思いますが、よろしくお願ひします。 他になれば次に進みます。</p>
会長	<p>(2) 令和6年度の取り組みについて</p> <p>続きまして、協議事項（2）について事務局から説明をお願いいたします。</p>
上下水道部	<p>＜令和6年度の取り組みについて説明＞</p>
会長	<p>何かご意見、ご質問はありませんか。</p>
会長	<p>基本的には、上水道のところでも、耐震化率の問題が出て、急いで耐震化を行っていかなければいけないが、すべての事業を行える資金があるわけではなく、順番に進めざるを得ない。</p> <p>安全性の担保を行った上で、しっかりと広報を行っていただく必要があると思います、こちらもまたよろしくお願ひします。</p> <p>下水道、雨水事業においても、道路で水が溜まる箇所の対策をしていかないので、雨水の工事とあといつか汚水の工事をするということですね。</p> <p>今後、予定が変わるかもしれませんけれども、今のところは、予算に基づき順番にやっていく方針ということです。</p>
委員	<p>お聞きしたいのですが、水道料金の値上げをした結果は予定どおりだったのか。値上げした後の総括を知りたい。あともう一点は耐震化率の計画的なことをお聞きしたい。</p>
上下水道部	<p>最初に、水道料金の値上げの件ですけれども、経営戦略上は5年度当初から水道の値上げを予定しておりましたが、令和5年10月から値上げを行い、使用者には令和5年12月から値上がりした料金をいただいている。</p> <p>年間でいうと4か月分を値上げした料金でいただいているという状況で、当初の値上げ分の1／3の収益を得られてるとは思ってます。</p> <p>おそらく水道料金が値上がりしますと、その影響で使用量を控えられることが想定されており、もう少し実績を見させていただいて、ある程度評価ができると思っています。</p> <p>水道管の基幹管路の耐震化率については経営戦略で令和12年までに15%という目標で行っており、水道値上げはそれを目標に行っておりますので、肅々と進めていく予定です。それ以外にも6月定例会で承認いただいた一般会計からの基準内繰入金も有効に活用しつつ進めていきたい。委員おっしゃるとおり地震も心配ですので、できるだけ積極的に進めてまいりたいと思っています。</p>

委 員	今のところは、値上げと事業推進については順調、堅調に予定通り行えているということですね
上下水道部	<p>概ね予定通りと考えています。</p> <p>ただし、最近の工事の労務単価や原材料の物価の高騰の影響は経営戦略にない部分になります。この部分については、今、諮詢させていただいております経営戦略の改定の中で、再度しっかりと見直します、また、15%の耐震化率の目標についても、さらに積極的にやっていかないといけないとは考えておりますので、そこも含めて経営戦略の改定の中でお示しをし、議論いただいて、次の経営戦略を策定していきたいと考えております。</p>
委 員	物価高騰、節水意識、人口減少の問題もありますが是非お願いしたいですね。
会 長	他にありますか。
委 員	先程、市街化調整区域で、下水管を布設することだったんですけど、家がまばらにあるようであれば浄化槽でもよいと思うんですけど、管路延長が伸びるとまた維持管理費も増えてしまうのではないか。
上下水道部	明姫幹線南A地区の地区計画の決定により、下水道整備の方針が決まりましたので整備を行います。ただし、整備後すぐに接続をしていただけるのかどうかの状況を見ながら、進めて行こうと考えています。
委 員	市街化調整区域の下水道整備はどう考えていますか。
上下水道部	平成27、28年ごろに、市街化区域の下水道整備は概成します。平成26年ぐらいだったと思うんですけど、調整区域の下水道整備をどうしていくかという中で、調整区域の地域の方々に意見を伺い、その希望を聞く中で、接続を望まれているところにつきましては、下水を整備していくという形にさせていただいて、特に望んでいないところについては、浄化槽の整備という形で整理をいたしました。その中で今回、明姫幹線の南側の調整区域の一部で、地区計画というような地元からの要望によって、下水の整備を行っています。
委 員	市街化調整区域で下水を整備する、しないっていう話は、例えば何年後かに見直しへされる可能性はあるんですか。例えば20年、30年後ってなったときに、下水をもう整備しないって決まったから整備しませんじゃなくて、新しい世代の人にもう一度聞き直し、まちづくりを考えるっていうことは

	あるんですか。
上下水道部	調整区域は、基本的に家が建たない区域であり、既存の家に対してしか下水道整備ができませんので基本的には前の調査に基づき、次に向けた新たな計画は今のところないです。
委 員	若い世代には、やっぱり下水の接続できる方が人は来やすい、住みやすいことは事実だと思うんで、ちょっとそういうことも頭に入れておいてほしいと思います。
会 長	こことはちょっと違う議論ですけど、またどこかの議論の場で挙げていただければと思います。
委 員	一般会計からの繰入金ですが、法令とか通達が変わったのですか。
上下水道部	もともと総務省の方で繰入基準というのがありましたが令和6年度から制度が変わりました。水道の耐震化事業に対して出る繰入金算定の方法が変わったことにより、繰入金がいただける基準となりましたので今回繰入金をいただきました。今後5年間はその基準で繰入金いただけるというところで、やらせていただこうと考えています。
会 長	時限制度なんですか。
上下水道部	前にも水道の耐震化事業に対しての繰入れの制度はございましたが、令和元年度から令和5年度の5年間の時限の制度でした。
	令和5年度で制度は終了しましたが、令和6年度から令和10年度までの5年の期限で延長されました。
委 員	耐震化の事業自体やりやすくなったのか。
上下水道部	やりやすくなりました。
委 員	地方公営企業法のレベルじゃなくて、総務省の基準が変わったのか。
上下水道部	地方公営企業法で繰出しの基準があるんですけど、その基準に対しては、総務省が通知を出しており、その通知が変わりました。
上下水道部	今まで、上積み事業費といえば、過去3か年の平均事業費からの上積み額で算出していたが、それではもうなかなか上積み事業費が出てこないんで、今度は更新率ベースでの上積みの額で算出繰入するという形で、とりやすくなり

	ました。
委 員	なかなか収益だけで、工事まで行っていくのはちょっときついですね。やりやすくなってるっていうか。高砂の場合、先程聞いてた全国平均と比べて耐震化率低いから、ものすごいやりやすいということか。
上下水道部	そうですね。ただ上積みになった分の1／4が、市からの繰入金となります。上積み分の3／4は、水道料金の収入で事業を行っていかなければいけませんので、そこをどう補填していくか考える必要があります。
委 員	あんまり工事を増やすと逆に財政が苦しくなるのか。
上下水道部	繰入金が工事費全額で出るんでしたら、いくらでも工事を増やせますが、財政的にやりくりも考えた中でどこまで行うかが重要であると思います。
委 員	先程、水道事業経営戦略が次の見直しの時期っていうことがありますけれども、労務費なり、原材料費なりが異常に上がっており、この先、更に上がる可能性があってそれを反映した計画のローリングするのが大事だと思います。民間企業的に考えますと、その都度ローリングしていかないと、計画の狂いが発生しますし、市民としてもわかりにくい。その辺りを独立会計、企業会計であれば、その分のスピード感をもう少しアップされてはいかがでしょうか。 あともう1点は令和6年度の取り組みに加古川堰堤復旧工事があります。もう1回工事をやるんですか。
	被災の責任の割合によりましては、事業会計から、或いは一般会計から繰り入れをするということになった場合に、本来やらねばならない耐震化ですか、鉛管改良だとか、そういうところに支障をきたさないか。
上下水道部	見直しのスピード感の話なんですけれども、経営戦略自体に、実は見直しの時期いうのは3年から5年ということで記載されてまして、それに基づいて今回5年に合わせて見直しを始めてるところなんですけども、ただローリング自体は毎年決算ベースで行い、今の経営戦略どおり進んでるか見ております。ローリングはその都度しているというふうに考えていただければと思います。 加古川の堰堤復旧工事ですけど、令和5年の5月8日の洪水での被災に対して、そのときに、応急復旧とこの度の本復旧工事がもう完成はしております。 その中で費用の話なんですけれども、どうしても支払わなければいけない費用はあると思います。それをもって受水企業さんであったり、一般会計の方、或いは水道事業会計から支出できるのかどうかを今後考えていく方向で進めております。
委 員	了解しました。

会 長	ありがとうございます。その他、よろしいんでしょうか。 いろいろ取り組みも大変だと思いますが、よろしくお願ひします。
会 長	(3) たかさご水フェスタ 2024 それでは3番のたかさご水フェスタ 2024について、お願ひします。
上下水道部	<たかさご水フェスタ 2024について説明>
会 長	何かご意見、ご質問はございますか。
委 員	こどもが好きそうなイベントがいっぱいあって楽しそうでいいですね。 何人くらい集まるんですか。
上下水道部	目標は、こども達200人と親御さん合わせて600人～700人くらい来ていただければと思っております。
会 長	よろしくお願ひします。 何かご意見、ご質問はございますか。
委 員	<その他、次回の予定などについて説明> これで本日の協議は全て終了しました。
	4 閉 会